

第18回北陸銀行若手研究者助成金公募要項

株式会社北陸銀行
国立大学法人金沢大学

北陸銀行と金沢大学は、「国立大学法人金沢大学と株式会社北陸銀行との包括的連携協力協定に関する覚書」（平成20年6月9日）に基づき、金沢大学の若手研究者の育成を通じて、我が国の基礎的・基盤的な学術研究あるいは産学連携研究の発展に貢献することを目的として、以下のとおり研究助成の公募を行います。

新しい課題に挑戦する意欲的な研究者の積極的な応募を期待します。

1. 助成対象

（1）応募資格

金沢大学の次代を担う研究者で、以下の①及び②の条件を満たす者

- ① 令和8年4月1日現在で39歳以下かつ金沢大学に所属する常勤教員（教授、准教授、講師及び助教。特任を含む。）
- ② 本研究助成の研究期間である令和9年3月末まで、金沢大学に在職し、かつ助成を受けた研究を完了できる者

（2）助成対象研究

人文・社会科学、自然科学及び生命科学の全分野にわたる基礎的研究あるいは産学連携研究で研究者が1人で行う研究計画

（3）応募件数

1人1件まで

（4）重複制限

多様な若手研究者の研究を助成するため、同一研究者の受給回数を2回までに制限します。

2. 助成の概要

（1）助成金額

1研究計画につき、100万円以内

（2）採択件数

予算の範囲内で、5～10件

(3) 研究期間

1年間（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

3. 審査区分・選考方法・選考基準

(1) 審査区分

「人文社会系」,「理工系」,「生命系」の3区分

(2) 選考方法

審査委員会での審査を経て北陸銀行における選考委員会において決定します。

審査委員会は、金沢大学理事（研究担当）が指名する者で構成し、北陸銀行からのオブザーバーを加えます。

(3) 選考基準

次の要件を総合的に審査し、かつ「人権の保護及び法令等の遵守を必要とする研究課題の適切性」を評価して選考します。

（ア）研究課題の学術的重要性・妥当性

（イ）研究計画・方法の妥当性

（ウ）研究課題の独創性及び革新性

（エ）研究課題の波及効果及び普遍性

（オ）研究遂行能力

（カ）基礎的研究の進展あるいは産学連携研究発展への期待

(4) 留意事項

審査委員は、申請書に関係する分野の専門家であるとは限りません。専門家ではない人が読む前提で申請書を作成してください。

4. スケジュール

公募開始	令和7年11月17日（月）
公募締切	令和7年12月19日（金）
審査・選考	令和8年1月上旬～2月中旬
採否決定	令和8年2月下旬
贈呈式	令和8年3月16日（月）

※部局担当事務部への提出期限は、上記の公募締切より早く設定される場合があります。

5. 応募方法

所定の申請書に必要事項を記入の上、部局担当事務部を通じて研究推進部研究企画課あてに電子データ（PDF 形式）にて提出してください。

※各部局担当事務部においては、申請書を取りまとめの上、申請一覧（エクセル形式）とともに研究推進部研究企画課へ提出期限までに送付してください。

（１）申請書の様式：別紙様式１のとおり

（※審査は、カラー表示した申請書の電子データを用い行います。）

（２）提出期限：令和７年１２月１９日（金）

※部局担当事務部への提出期限は、上記の提出期限より早く設定される場合があります。

6. 研究実績・成果報告等

研究助成金の交付を受けた研究者は、助成対象研究における助成金の使途、研究内容及び研究成果等について、次のとおり報告してください。

（１）研究実績報告

研究期間終了後３０日以内に、研究実績報告書（別紙様式２）を提出してください。研究実績報告書は、Web サイト上で公開します。

（２）研究成果報告等

研究期間終了後６０日以内に、パネル発表のための資料（パワーポイント形式及び PDF 形式）（別紙様式３）を提出してください。本資料は、北陸銀行の店舗でパネル展示します。パネルは市民向けの資料となりますので、日本語の訳文を併せて提出してください。

（３）研究成果報告会

学内にて研究成果報告会を行います。詳細は別途通知します。

（４）成果の公表

本研究助成の成果について、論文を執筆する場合や学会発表を行う場合は、謝辞の項などで、本助成を受けたことを次の例のとおり必ず表示してください。

【英文】 This work was supported by Hokuriku Bank Research Grant for Young Scientists.

【和文】 本研究は北陸銀行若手研究者助成金の助成を受けたものです。

（５）その他

万が一、本助成金の研究期間中に金沢大学を退職する場合は以下のとおり対応してください。

・未使用額がある場合は、北陸銀行へ返還します。

- ・助成金を使用した場合は, 退職時点までの研究実績報告書（別紙様式2）を提出してください。

7. 問合せ先

研究推進部研究企画課（居川, 地崎）

TEL 076-264-5976, 5291

FAX 076-234-4016

E-mail rdefence@adm.kanazawa-u.ac.jp